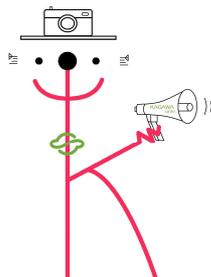


平成27年1月26日

**香川大学男女共同参画推進室公開シンポジウム 2015**  
**～認知症の理解と効果的な対応～の開催について**

我が国の高齢者の割合は現在10人に1人であるが、2030年には5人に1人、2055年には4人に1人になると推計されています。そのような超高齢化社会では、働き盛りの40代～50代のリーダー世代が背負う認知症の方々に対する介護負担増は職場にも大きな影響を与えるといわれています。男性も女性もそれぞれの立場の中で仕事と介護の両立を健やかにどう図り、それにどう備えるか？今回は大学の男女共同参画の課題として認知症ケアについて考えます。

**1. 日時** 平成27年2月10日(火)16:00～18:30(開場 15:30) **入場無料****2. 場所** 香川大学工学部6号棟2階6201室**3. プログラム**16:00～16:10 **開会挨拶**16:10～16:40 **基調講演****「地域の大学が取り組む介護支援」****長安 めぐみ(群馬大学男女共同参画推進室コーディネーター)**16:50～18:20 **パネルディスカッション「認知症の理解と効果的な対応」****「認知症の疾患の特徴と対応について」****森 崇洋(医学部附属病院精神科神経科医師・助教)****「支えあいのための認知症サポーターの養成と支援活動」****川崎 崇司(香川県健康福祉部長寿社会対策課計画推進グループ主任)****〈フロアとの質疑含む〉**18:20～18:30 **閉会挨拶****※駐車場完備**➤ **問い合わせ先****△ 香川大学 男女共同参画推進室 △**

TEL:087-832-1055 FAX:087-832-1057

E-mail:sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp

HP <http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>

# 公開シンポジウム2015

～認知症の理解と効果的な対応～

日時 平成27年2月10日(火)

16:00～18:30 (15:30受付開始)

場所 香川大学林町キャンパス

工学部6号棟2階 6201室 (駐車場完備)



我が国の高齢者の割合は現在10人に1人であるが、2030年には5人に1人、2055年には4人に1人になると推計されています。そのような超高齢化社会では、働き盛りの40代～50代のリーダー世代が背負う認知症の方々に対する介護負担増は職場にも大きな影響を与えているといわれています。「老老介護」「息子介護」「シングル介護」「遠距離介護」「週末介護」「夫婦介護」、男性も女性もそれぞれの立場の中で仕事と介護の両立を健やかにどう図り、それにどう備えるか？今回は大学の男女共同参画の課題として認知症ケアについて考えます。

## お申込み

参加ご希望の方は、香川大学男女共同参画推進室までメールまたはFAX、電話にてお申込みください。当日参加も可能です。



参加  
無料

どなたでも  
ご参加いただけます

主催 香川大学男女共同参画推進室

香川県高松市幸町1-1 (幸町キャンパス北5号館1階)

TEL:087-832-1055 FAX:087-832-1057 Email:sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp

協力 工学部、医学部、研究戦略室、社会連携・知的財産センター

後援 香川県 (予定)、高松市 (予定)

## ープログラムー

(総合司会) 石井 明

男女共同参画推進室副室長・工学部教授

16:00 開会挨拶 早川 茂  
香川大学理事・男女共同参画推進室室長

16:10 基調講演  
「地域の大学が取り組む介護支援」  
長安 めぐみ  
群馬大学男女共同参画推進室コーディネーター

16:50 パネルディスカッション  
「認知症の理解と効果的な対応」  
(司会) 清水 裕子  
男女共同参画推進室副室長・医学部看護学科教授

「認知症の疾患の特徴と対応について」  
森 崇洋  
医学部付属病院精神科神経科 医師・助教

「支えあいのための認知症サポーター  
の養成と支援活動」  
川崎 崇司  
香川県健康福祉部長寿社会対策課計画推進グループ  
主任

18:20 閉会挨拶 中西 俊介  
香川大学工学部長